

# お猿の大漁 (1933)

メディア 映画 アニメ

ジャンル

製作国 日本

色彩 B&W

初公開日 1933/12/01

## 【解説】

1923年の創設以来、多くの短編アニメを製作公開してきた横浜シネマ商会が1933年に完成させた、同社初のトーキーアニメ映画。

狸が凍った冬の湖面に穴を開け、釣りをしている。その脇でアイススケートをするのはお猿さんだ。やがて狸は巨大ナマズ＝魚の王様を釣り上げるが、その凄まじい形相に狸と猿は逃げ帰った。悔しがる猿は仕返しを企て、水中に潜って魚の王様を探すが、しかし敵もさるもの。魚の王様は部下の小魚とともに、待ち構えていた猿を撃退する。猿は狸とともに、また新たな作戦で魚の王様に闘いを挑むが……。

作画・演出を手がける主力クリエイターは、横浜シネマ商会の主力だった村田安次。村田は戦後1947年、本作の続編にあたる『続く大漁』を製作している。

## 【クレジット】

演出 村田安司

原案 青地忠三

脚本 青地忠三

音楽 コロムビア・オーケストラ

指揮 杉田良造